あ…♡

ブルッ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

ビクッ♡

ビクッ♡

ビクッ♡

あぁう…♡

あ……はぁ…♡

はぁ〜♡
はぁ〜♡
はぁ〜♡

あ…♡
ズッ♡

（嗚呼あ…♡
このエルーン殺しの
トゲちんぽを前にしては…♡）

（ただの牝にされてしまう…♡
とても年上としての
威厳なんて保てやしない…♡
…でもそれがとても心地良い♡）

あぁ…♡
イ・ボ♡イ・ボぉ…♡
れろっ♡
はっ♡はっ♡
～～…
はっ♡
チロ♡
好き♡好き♡コレ好きだぁ…♡
ん…♡

んんんっ…♡
あっ♡ あああっ♡

あっ

ズンッ

あっ

ズンッ

あっ

ズンッ

ズンッ

ズンッ

ああ…♥ スゴい♥
熱い…っ♥ 濃い…っ♥
雄臭い…っ♥♥♥

んっ♥

ぷちゅ♥

んっ♥

ぬろろ♥

じゅるっ♥
じゅるるっ♥

ぷちゅ♥

じゅるっ♥

んんんっ♥

受卵こふっ♥

こんな精液が直撃した
卵子はもうとっくに
受精済みだろうな…♥♥♥

せくっ♥
せくっ♥
～～…♥

♡体中がキミのニオイに包まれていく……っ♥♥♡

ビクビク

コレ、好きだ♥私をキミのニオイまみれにしてくれ♥

私をキミの牝だという証を擦り付けて欲しいんだ♥

セーエキ……♡イチモツのニオイ……おいしぃの……♡

ふーっ♡

ふーっ♡

ブルッ

ふーっ♡

ふーっ♡

クチュ

はぁ…♡ はぁ…♡
もうシャワーを浴びても
しばらく取れないぞ
このニオイは…♡

ニチュ

ニチュ

ニチュ

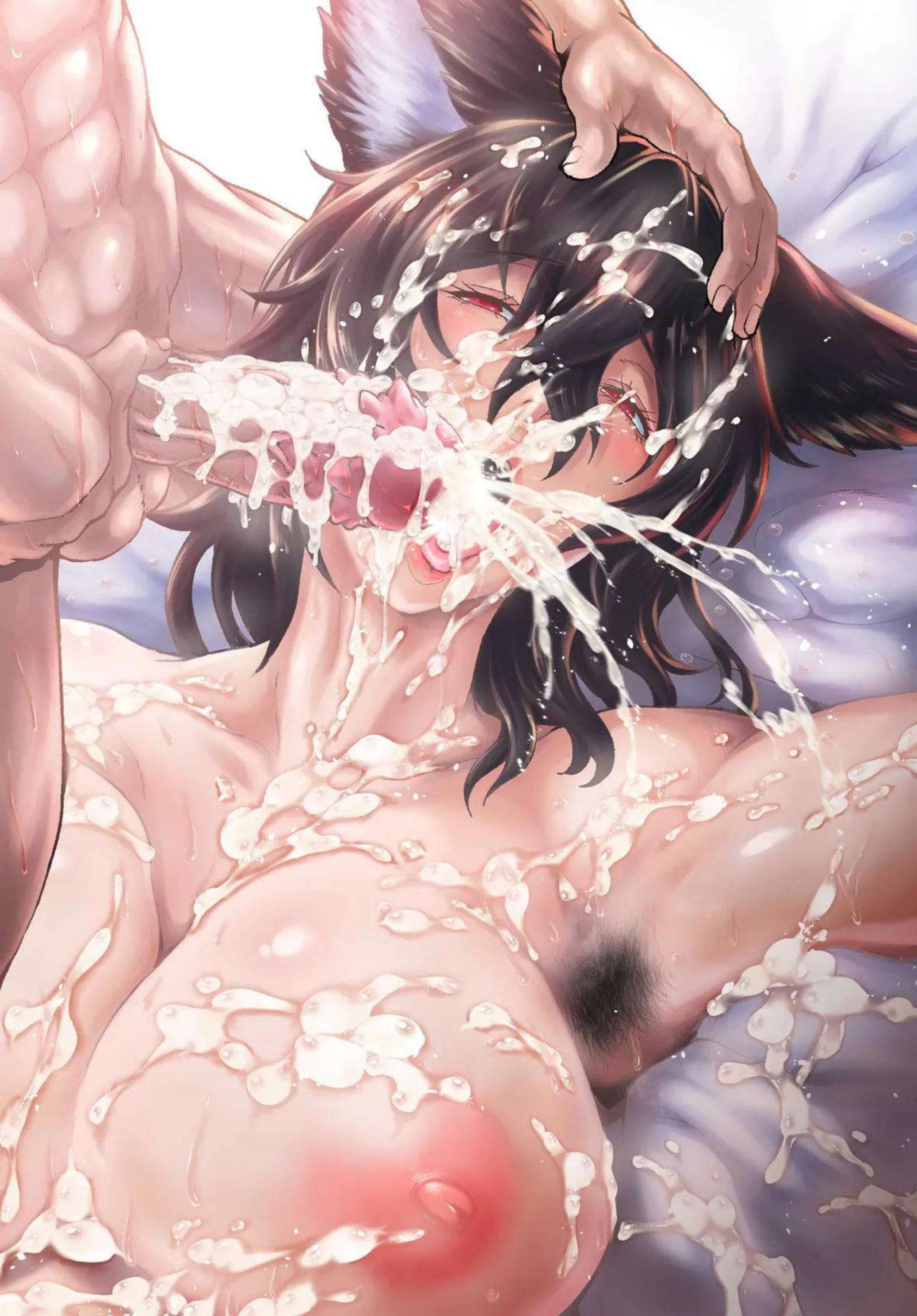
んんっ…♡

ブルッ

同じ牝のエルーンなら
すぐ気がついてしまう
だろうな…♡

ふふ…♡
後で他の牝エルーンの
前をワザとらしく歩いてやるぞ…♡♡

ふーっ♡
ふーっ♡

ニヤ♡

『この雄は私のものだ』と
縄張りを主張してやるんだ…♡♡
きっと羨ましがるぞ…♡♡